

第1回西小倉地域小中一貫校整備検討委員会会議録

日 時 令和4年1月26日(水) 19時00分 開議

場 所 西小倉コミュニティセンター 集会室

会 議 日 程

1. 開会
2. 委嘱状の交付
3. 開会のあいさつ
4. 委員の紹介
5. 委員会の設置
6. 委員長の選出
7. 副委員長、部会の構成員等の指名
8. 委員会の公開
9. 委員会協議
 - 西小倉地域小中一貫校整備の基本コンセプト
 - スケジュール等について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(委員長)

山花啓伸(本会で承認)

(副委員長)

岩井浩(本会で承認)

(委員)

井戸本道衛	馬 潤 伸 一	黒 田 忠 雄	三 宅 康 一
泉 敏 子	山 田 達 郎	齋 藤 常 雄	木 下 喜 彦
村 瀬 豊 穂	渡 邊 和 孝	安 田 哲 朗	平 岡 順 一
奥 野 未 希	藤 丸 有 香	安 村 美 由 紀	悉 地 啓 太 郎
門 脇 洋 子	白 藤 友 子	伊 藤 敏 雄	栗 下 加 代 子
日 野 真 代			

(事務局 教育委員会)

教 育 長 岸 本 文 子

教 育 総 務 課 長 栗 田 益 典

教育総務課学校規模適正化推進室 半 田 悠 祐

教育総務課学校規模適正化推進室長 山 口 立 彦

教育総務課学校規模適正化推進室 瀬 野 克 幸

(事務局 政策経営部)

経 営 戦 略 課 長 大 北 浩 之

経営戦略課副課長 佐々木卓也

開 会 (19時00分)

1. 開会

事務局が第1回「西小倉地域小中一貫校整備検討委員会」の開会を宣言する。

2. 委嘱状の交付

岸本教育長が委員に委嘱状を交付する。

3. 開会のあいさつ

岸本教育長が開会のあいさつをする。

4. 委員の紹介

委員及び事務局の紹介をする。

5. 委員会の設置

事務局が「西小倉地域小中一貫校整備検討委員会設置要項」を説明する。

6. 委員長の選出

山花委員を委員長に推薦する声あり。委員から異議なしの声があり委員長が選出される。

7. 副委員長、部会の構成員等の指名

委員長より、副委員長及び地域部会の部会長に岩井委員を、学校部会の部会長に平岡委員を指名。各部会の構成員を指名。

8. 委員会の公開

「西小倉地域小中一貫校整備検討委員会の会議の公開に関する要領」に基づき公開とする。

9. 委員会協議

①西小倉地域小中一貫校整備の基本コンセプト

[説明]

本市は平成24年度に初めての施設一体型小中一貫校となる宇治黄檗学園を開校し、その建設にあたって施設一体型小中一貫校整備の基本コンセプトを設定した。2校目となる西小倉地域小中一貫校整備にあたっては、1校目の整備の際の基本コンセプトをもとに、今の教育を取り巻く情勢なども考慮したものに加味して設定した。

この度の整備の基本コンセプトには柱が4つあり、1つ目は「子どもたちが光り輝く小中一貫教育を推進する学校」、2つ目は「多機能で変化に対応し、多様な教育課題に対応できる学校」、3つ目は「安全・安心で、利用しやすく、子どもたちが楽しく通える学校」、そして4つ目は「学校・家庭・地域が連携・協働し、互いの安心と信頼が生まれる、地域のシンボルとなる学校」を設定した。

これら4つのうち、1つ目から3つ目までは、宇治黄檗学園を建設したときの整備基本コンセプトに準じたものである。

また、それぞれの具体的な内容については、ウイズコロナ・ポストコロナ時代を意識した内容、最近の教育環境整備の流れを考慮した内容も加味したものとなっている。

[質疑]

[委員]

資料中にイニシャルコスト・維持管理コストの縮減とあるが、イニシャルコストについては初期投資なので、十分な予算確保をお願いしたい。

②スケジュール等について

[説明]

これまで、開校地の決定までを地域主体の西小倉地域小中一貫校開校準備協議会で協議されてきたが、小中一貫校の整備についてだけでなく、小中一貫校を核とするまちづくりを見据えた跡地活用等も検討するため、新たに西小倉地域小中一貫校整備検討委員会を設置した。今後、小中一貫校の学校施設整備等に関することは学校部会、小中一貫校を核とするまちづくりを見据えた跡地活用等に関することについては地域部会で議論いただくこととする。

これから、小中一貫校の設計に着手していくことから全体での整備検討委員会については7月までにあと2回開催することを想定している。また、それまでの間に学校部会については今後精力的に開催していきたい。地域部会については、必要に応じ開催していきたい。詳細については、のちほど開催される部会で説明する。

[質疑]

[委員]

基本計画の時には学校の建てる位置等の図面はあるのか。

[事務局]

設計業者が決定後、皆さんの意見を聞きながら提示していくことになる。

- [委員] 西小倉地域小中一貫校開校準備協議会で提示されていた図面が基になっていくのか。
- [事務局] 西小倉地域小中一貫校開校準備協議会で提示したものはイメージ図なので、今後具体的なものが出てくる。
- [委員] 学校部会で宇治黄檗学園の視察に行くのはどうか。
- [事務局] 学校部会で委員の意見を聞いたうえで計画したい。
- [委員] 学校部会と地域部会のそれぞれどのような議論をされたか知りたい。
- [事務局] 各部会で議論されたことについて全員が集まる西小倉地域小中一貫校整備検討委員会で報告していくこととなる。

委員長が閉会を宣言する。

閉 会 (19時45分)